

昭和42年(1967)11月15日

編集と発行 高知県安芸郡馬路村
馬路村公民館
印 刷 川北印刷所

人口と世帯数					
(9月末日、住民登録簿による)					
大字	男	女	計	世帯数	
馬路	839	818	1657		491
魚梁瀬	557	542	1099		349
計	1396	1360	2756		840

一口辞典
馬路村の位置
 (役場所在地)
 東経 135°2'25"
 北緯 33°33'12"
 海抜 280m
 (魚梁瀬で443m)
馬路村の広さ
 165.07²m
東西 14.41Km
南北 19.4Km



(完成近い、テレビ中継所用林道、終点附近で)

21	日	馬路地区農協合併協議会	内視察のため来村	平山県議、県土木部長村	20	日	馬路地区職場ソフトボーリ大会(管林署Bチーム vs郵便局チーム) が一対〇で郵便局チーム を敗り優勝)	24	日	馬路地区職場ソフトボーリ大会(田野町)
19	日	選舉管理委員会			12	日	議員研究会(田野町)	7	月	久重、馬路青年学級交換会
19	日	中芸総合開発協議会			16	日	中芸広域行政推進協議会	28	日	農業委員会
4	日	～5	日	定例議会						

馬路地区テレビ中継所は、城山の上に設置するもので、中継放送に必要な機材運搬用道路ならびに林産物搬出用として林道を開設するものです。

この林道は、朝日出農道終点より千三百七十㍍、幅員三㍍で総工費十二百三十万円。このうち、約五百五十万円をN.H.K.が分担し、県費補助を百三十万円受け、受益者分担金として、七月一日現在馬路地区のテレビ所有世帯（約三百世帯）から二千円づつ分担してもらうことになっています。

なお、七月二日以降テレビ中継所が完成する時点までにテレビを設置した世帯からも、同額分担してもらうことになっていきます。魚梁瀬地区の中継所設置は二、三年おくれる見とおし。

北路林道 完工

北路林道は、林業構造改善事業による最後の林道開設で、延長八百四十㍍、幅員三・六㍍。この林道は、ほとんどが田畠や民家を通るため、用地交渉で難行していたがようやく解決、七月六日入札の運びとなり、千三百二十万円で高知市柳生建設

議長一万一千円、議員報酬は、從来月額議長九千円、副議長七千円、議員六千円でした。関係町村に比べ千円低かったため、一千円増額しようとするもので、反対意見のものもなほあるが、改選されたばかりで時期的にみ

△：▽第四回会議（定例会）は、九月二十五日招集され、集落補強事業などを含む一般会計補正予算（第二号）職員退職手当組合加入議決案など村長提出の七議案を原案どおり決定。議長発議により小石川林道開設促進特別委員会を設置、再び提出された議員定数減少条例は詰合により撤回、第三者による定数問題審議会（仮称）を設置、広く村民の声を聞き決定することになりました。

△：▽第五回議会（臨時会）は十月九日招集され、北林道開設工事請負契約について他一件が提案され、原案どおり決定されました。これにより林構事業による最後の林道北路線が、ようやく着工の運びとなりました。

△：▽第三回、第四回両議会を経て決定された補正予算によって、一般会計の累計は一億六千百六十三万八千円となり、本年度半ばにして早くも前年度の最終予算一億四千万円をオーバーしました。なお、特別会計は、有線放送会計が二百七十七万八千円、簡易水道会計が二百七十六千円、国民健康保険会計は一千五十一万三千円の累計予算となりました。

△：▽第三回議会（二月）は七月四日招集され、一般会計補正予算（第一号）など提出九議案「議員定数を減少する条例」など三件の議員提出議案、議員定数減少条例が審議未了となつたほか、いずれも原案どおり決定されました。なお、一般会計補正の主な内容はテレビ中継所用林道建設費、馬路地区ブーラ建設に伴う映画館の撤去費、議員報酬の改正などで、議員報酬改正には一部反対意見も出されましたが、原案どおり七月一日より改正などです。

一般会計は
1億6千163万円に
=第3回・第4回・第5回議会から=

=第3回・第4回・第5回議会から=

議員報酬は、從来月額議長九千円、副議長七千円、議員六千円でした。が、関係町村に比べられないし二千円低かったため、一率三千円増額しようとするもので、反対意見のものもなのは、改選されたばかりで時期的にみ
議員八千円に（月額
議長一万一千円、副議長九千円

（）の。
も一部改正され、県内の場合、
日当五百円、宿泊料千六百円（
従来七百円、一千二百円）ただし
片道六十段以上日帰りの場合日
当七百円、また村内日当三百五
十円、宿泊料千円（四百円、八
百円）ただし片道八段以上出張
の場合にのみ適用すると改正さ
れました。
する条例

たが、これまた結論を見出
話し合いにより提案者より議
撤回保留してもらい、村に
者による議員定数問題審
(仮称)を設置、広く各界
を聞き、その答申を尊重し
定しようということになり
た。なお、審議会の設置、一
行なうことになっています

広く意見をきいて決定
議員の定数問題

問題が論じられて
いたが、この案に
よれば「人口減、
社会状勢からして
定数十二名に減少
する。」というも
の。

第三回議会では
いろいろ意見が出
されたが結局、結
論が得出し審議未了
となり、再び第四
回議会にて審議さ

本年度集落補強事業

本年度、知事構想により始め
年次分は次のとおりとなつてい
る。

本年度集落補強事業

人）を設置、次の方々を委員に選任しました。
の任期（昭和四十四年一月二十日まで）と同じです。

数年前から本村の悲願事項となつてゐる小石川・徳島を結ぶ林道開設について、議会においても積極的に推進するよう、第五回議会において、小石川林道

小石川林道開設促進

特別委員会を設置

A black and white photograph showing a man wearing a hard hat and a light-colored long-sleeved shirt standing next to a small, tracked bulldozer or grader. The machine has a metal grating on its bed and a small engine compartment. It appears to be in a field or construction site.

（さくそんドーハンド）活躍をはじめた林道平野線で）
入。影内原
林道橋改良。土川水路改良。相名八川農道開設。東川モツソ谷農道開設。朝日出部落道開設で総費三百五十八万四千円（県補助百四十九万円）となつてい
ます。

印鑑証明
はじめる
一役場魚梁瀬支所
十月十一日から印鑑証明を役場魚梁瀬支所で交付できるようになりました。
これによりまして、今まで交付の時は、わざ

わざ馬路本厅まで足を運ばなければなりませんでしたが、その不便も一掃されることになりますた。

教育の窓

へき地学校

体格・体力総合研究

県より三年間指定

一馬路小・中学校

最近における児童生徒の体格は飛躍的に向上して来ていますが、本校各校の場合は、体格・体力が全国平均に比べかなり劣っています。それがどのような理由によるかを保健安全、体育、学校給食等の総合的な面から研究調査をし、それによってべき

校歌完成

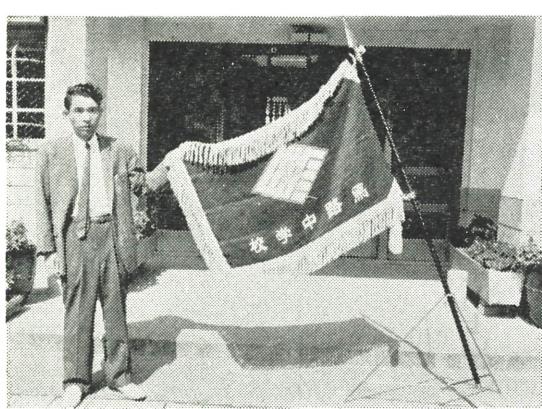
一馬路中学校

馬路中学校では、校歌の制定をいそいでいましたが、この度立派な校歌が完成致しました。

歌詞は山中巣長先生によつてつくれられ、それを幡多郡久木小学校長吉本青司先生が補作されました。そして作曲を県教育委員会の真鍋伝一先生に依頼してあります。しかし、八月に完成のはこびとなりました。歌詞、作曲とも馬路中学校にふさわしく立派なもので、生徒達にも愛唱されています。

ああ われらの 馬路中学校
明るいひとと 燃える胸
馬路の郷土 若人が
仰ぐ希望の 城山に
幸せの歌 こだまする

流れは清く 安田川
川面に映る 学舎の
雄々しい姿 いつまでも
友愛の旗 ひるがえる
ああ われらの 馬路中学校
天狗が森に 虹たてば
こころの山河 はてもなく
真理の道を ひとすじに
ああ われらの 馬路中学校
向学の鐘 澄みわたる



(寄贈された校旗をもつ校長先生)

馬路小・中学校で
回生十二名は去る九月十八、十九、二十日の三日間、馬路小・中学校においてへき地校における体育の現場研修を行ないました。左記はその感想。

高知大生 佐藤淑子

初めての現場研修、そして体力を高めようとするものです。

馬路小・中学校とも第一年次は調査・計画、第二年次は実践活動、第三年次は実践活動研究発表をすることになっていきます。

調査活動も来月上旬には「児童生徒の家庭における摂取栄養量調査」からはじまります。該当学年のご家庭は右記趣旨をご理解下さいましてご協力の程をおねがい致します。

馬路小中の児童、生徒たちが夢にまでみたプールが村当局、教育委員会、その他有志たちの絶大な配慮によって、去る九月一日から着工の運びとなりました。プールは六コース、二十五mで四十五mの幼児・低学年用の

馬路小・中

補助プール、プール水のこりのろ過、殺菌などをする「ろ過装置」の備え付けなど至りつくせりの設備をもっています。竣工は十二月の予定です。なお

魚梁瀬小・中作品

馬路村落合、小松千歳さんより馬路中学校へ校旗が寄贈されました。小松さんはかねてから校旗のないことを校長から聞いていたが、今年三月長男一隆君が同校を卒業するに際して記念の意味をもかねて寄贈されました。

赤いこうま

そのしたかずひこ

アツそのまえに火の点検

火災運動

火災運動